



エコネット通信

VOL.46



森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/>

フェイスブックでも情報発信中！

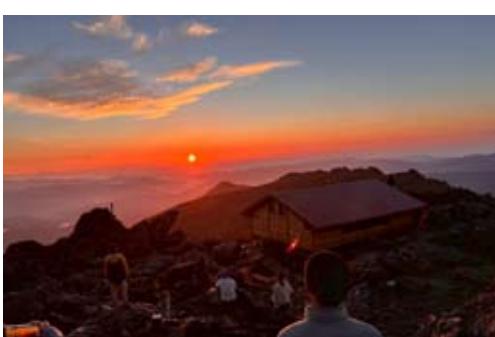
オッホーの森のキノコ
(キイロスッポンタケ)



早池峰交流館にて餅つきをする参加者。



登山道までの道路で、たいまつや提灯を持つ体験も。



早池峰山頂にて念願のご来光を見る参加者たち。



薬師岳の原生林は至る所で澄んだ水が流れています。

夜の森を抜け早池峰の頂をめざす

古のお山かけ再現モニターツアー開催

餅つき・神楽奉納

8月30日(土)～31日(日)に、早池峰山への「お山かけ」を再現するモニターツアーを開催しました。

「お山かけ」は、昭和20年代末頃まで、毎夏に盛んに行われていた行事です。主に太平洋沿岸から、その地域(集落)と海の安全や豊漁を祈願するため、遠くは宮城県南三陸町からも地域代表の若者が講を結び、早池峰神社のある附馬牛町大出地区に集いました。大出からは、先達という案内役が手にたいまつを灯し、薬師岳の原生林を夜通し歩き、早池峰山頂にてご来光を拝んで帰ってきました。

今回は、2年ぶりにこの行事を再現するモニターツアーです。参加者は、遠くは東京や横浜などからも含めた20歳代から60歳代まで盛んに行われていた行事です。主に太平洋沿岸から、その地域(集落)と海の安全や豊漁を祈願するため、遠くは宮城県南三陸町からも地域代表の若者が講を結び、早池峰神社のある附馬牛町大出地区に集いました。大出からは、先達という案内役が手にたいまつを灯し、薬師岳の原生林を夜通し歩き、早池峰山頂にてご来光を拝んで帰ってきました。

歩き始めて間もなく、夕闇が迫ってきました。集落を抜けたあたりでサイレントウォーク。一人一人が距離を保ち、無言でしばらく歩きます。五感が研ぎ澄まされていきます。また、森に入る手前で、スタッフが作った「たいまつ」にも点火してみます。森に入つてから生火は危険なので、参加者が提灯を手に歩き、昔のお山かけの雰囲気を味わいました。

やがて、5時を過ぎた頃、東の空から真っ赤に輝く御来光が現れました。太陽は、毎日出ているものではあります。改めて太陽への感謝が自ずと湧いてきます。山頂で「太陽礼拝」のヨガを行い、下山開始。暗かつた登りでは見られなかった、早池峰の高山植物の花や山岳景観を堪能できます。小田越登山口で休憩後、来た道を戻ります。薬師岳の高山植物の花やオオシラビソの原生林には、コケの絨毯が鮮やかに広がり、やがてブナの森へ。何度も休憩しながら、17時にスタート地点である早池峰神社へ戻りました。肉体の限界を乗り越え、宇宙と森と語り合う2日間でした。

での男女9名。大出地区にある早池峰交流館に集合後、参加者全員で餅つきをして笹餅を

つくり。かつてのように神楽を奉納。早池峰

神社の起点という石碑から歩き始めます。時刻は18時。これから夜通しの歩きです。時

満天の星空

いよいよ早池峰登山を開始。森を抜け岩場に出ると、正に満天の星空が待っていました。時折、流れ星も。5合目近くなる頃から東の水平線の位置に真っ赤な美しい層が現れ、白んできます。次第に強風となる中、なんとか御来光前に山頂に無事到着できました。

御来光・原生林

少年少女グローバル体験受け入れ 9/23日(火・祝)

遠野市から委託を受け、昨年に引き続き小学生を対象とした、英語講師との自然体験会を開催しました。参加したのは、遠野市を中心に花巻市や釜石市からの小学生20名。外国人講師と英語を交えながら、宝探しゲームをしたり、お絵描きをしてみたり。お昼ごはんは、焚き火でご飯を炊いてライスボール(おにぎり)づくり。午後は、みんなで森へ。森で見つけたクリやクルミの実、キノコなどを英語を教えていただきながら、森歩きをしました。森から戻ると、焚き火でマシュマロを枝に刺して焼き、ビスケットにチョコレートと一緒に手で食べるアメリカのキャンプ定番お菓子「スマア」を作りました。



グローバル体験では森でネイチャーゲームも楽しみました。



シャワークライミングで水しぶきを浴びて楽しむ参加者。



8月のどんぐりのぼうしでは、川遊びを楽しみました。



9月のおひさまのねっこで、雨の森歩きをしました。



ヘルツーリズム研修で、雨の森を案内しました。

シャワークライミング体験会 8/2(土)8/24(日)8/17(日)9/7(日)

今年の夏も暑い日が続きました。そんな夏に最高のアクティビティが、川の中を水しぶきを浴びながら登るシャワークライミング。小学生から参加できる初心者向け1時間コースと、大人向けの2時間コースを7月から9月にかけて、週末に開催しました。場所は森のがっこうの近くを流れている滝川。時々、イワナの魚影が見られる清流を歩き、途中では岩から飛び込んだり。子どもから大人まで、思う存分の川遊びを楽しみました。

どんぐりのぼうし8/16(土) 9/27(土)

8月のどんぐりのぼうしは、6組の幼児の親子18名が参加。朝から快晴で気温も上がって来たので、森を抜けて川遊びを思いつき楽しみました。この日のお昼は、野菜を切ってサラダづくり。お昼の後は、先月種まきしたソバの成長や稻の花も観察できました。

9月のどんぐりのぼうしは、2組の幼児親子5人の参加。人数が少ない分、森を子ども達のペースで歩け、クリ拾いやキノコも見つけました。帰りには杉の葉をいっぱい持ち帰り、焚き火料理。大根・ニンジン・長ネギを切って、森で見つけたホコリタケ(キツネノチャブクロ)やニカラハリタケという食用キノコと鍋に入れて、具沢山のみそ汁をいただきました。

おひさまのねっこ 9/13(土)

9月のおひさまのねっこは、小学生8名が参加。この日は雨が降りそうということで、朝のうちに森に行って焚き木集め。その後、畑に行って、白菜の苗を植え、大根の種まきをしました。その後は、焚き火でのお昼ご飯づくり。メニューは定番のカレーライス。野菜を切って鍋にいれ、火おこしをして焚き火カレーができました。午後は雨が降っている中となりましたが、合羽を着ての森歩き。雨で滑りやすくなる中、子ども達は山登りを頑張りました。

ヘルツーリズム研修受け入れ 9/5(金)

健康保険組合の職員7名を対象とした研修を、森のがっこうで受け入れました。この日は雨模様のため、屋根のある森の家のデッキで新田真里子さんの指導でヨガと瞑想。その後は、雨の森歩き。途中で2人1組となり、片方の人が目隠しをして歩くブラインドウォーク。こうすることで、感覚が研ぎ澄まされていき、森の匂いや音などが多く感じられます。雨の森の美しさを味わっていただけました。

活動報告（8月～9月）

夏のもりっこキャンプ 8/9(土)～8/12(火)

毎年の夏休み中に、小学4年生～中学生を対象に行っている3泊4日のキャンプ。今年は県内外から13名の子ども達が参加しました。キャンプの基本は、森から集めた落ち枝での焚き火料理。お風呂もドラム缶風呂を焚き火で沸かします。もちろん夜はテントに寝袋で。中には初めて親から離れて寝る子どももあります。夜もナイトハイクをして星空観察、ライトトラップをしかけての灯りに集まる昆虫の観察。3日目の夜には、キャンプファイヤーで踊って楽しみました。最終日には、ナイフで木を削って首飾りなどを作りました。時折雨が降り、様々なドラマがあった4日間。皆逞しい顔になってました。



夏のもりっこキャンプを終え修了証を手に集合写真。

ウタリの会 9/15日(月・祝)

森のがっこうにて、スタッフと一緒に昼をつくって交流を深めるウタリの会。この日は2組の家族6人とスタッフ4人が参加。森の家の外で焚き火をして、焼きそばパスタ、ダッチオーブンでの鶏肉と野菜丸焼き、サラダ、栗ご飯。森の家のデッキで、爽やかな空気を眺めながら、美味しい料理をいただきました。



ウタリの会では、焚き火料理を囲んで語らいました。

山仕事はじめの一歩(入門)講座 8/10(日) 9/14(日)

8月の講座には、スタッフ合わせ15名が参加。この日の午前は、山仕事で下刈りなどで使う草刈り機械の講習。草刈り機械の構造や操作方法を学んだ後、薪の駅周辺にて実習。午後は、薪の駅近くの実習林にて間伐を行いました。9月の講座はスタッフ合わせ12名が参加。この日は、間伐する際にロープと共に活用する滑車の使い方を学びました。滑車を2個、定滑車と動滑車として使うことで、3倍の力で引けます。その後6班に分れて、間伐の実習をしました。



9月の山仕事講座では、滑車の使い方を実習しました。

薪づくり俱楽部&森の笠地蔵プロジェクト 8/3(日) 9/7(日)

8月の薪づくりは猛暑の中となりましたが7名が参加。実習林の脇などの木陰などで、休み休みの薪づくりとなりました。9月の薪づくりは11名が参加。先月までよりは涼しくなりましたが、まだ気温は高く、この日も実習林の木陰などで薪づくり。また、森の笠地蔵プロジェクトとして、小友町の高齢者宅に軽トラック2台で薪を配達と、薪の移動を行いました。



8月の薪づくりは、実習林の木陰で薪づくりしました。

間伐俱楽部 8/23(土)

8月の間伐俱楽部は、快晴の中の暑い天気となりましたが、4名が参加。薪の駅近くの実習林にて、山仕事講座で間伐していた杉材の枝払い・玉切りと杉の間伐・造材を行いました。



8月の森業俱楽部では、刃物の研ぎ方を学びました。

森業俱楽部 8/24(日) 9/28(日)

8月の森業俱楽部は8名が参加。上郷町の菊池光典氏(木暮工房)を講師に、鉋やノミという木工道具の刃物の研ぎ方を習いました。砥石も荒砥・中砥・仕上げ砥があることを教えてもらい、参加者が持参した古い鉋やノミを研いでみました。9月の参加者は6名。ノミや鉋、ケヒキなどの木工で使う手道具の使い方を学びました。その後は、各自が描いた図面を元に、作品づくりに取り組みました。

主な活動の予定(10月～11月)

月日	タイトル	内容	活動場所
10/4(土)	森歩きを楽しむ会・秋編	オッホーの森の自然観察	森のがっこく
10/5(日)	薪づくり俱楽部	薪づくり	薪の駅
10/10(金)夜	森のがっこくの読書会	読書会	森のがっこく
10/11(土)～12(日)	秋のもりっこキャンプ	小学生対象1泊2日キャンプ	森のがっこく
10/12(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	造材・間伐実習	松崎実習林他
10/15・11/19(水)	わらクラブ	ワラ細工体験会	森のがっこく
10/18(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこく
10/25(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
10/26(日)	森業俱楽部	ツル採集、ツル細工	薪の駅他
11/1(土)～3(月)	秋の森のリトリートキャンプ	大人向けモニターツアー	森のがっこく
11/2(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
11/4(火)	炭っこ俱楽部(遠野北小4年生)	炭窯出し、薪割り体験他	薪の駅
11/7(金)夜	森のがっこくの読書会	読書会	森のがっこく
11/8(土)	おひさまのねっこ	小学生対象の森暮らし体験	森のがっこく
11/9(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	間伐・枝打ち実習	松崎実習林他
11/14(金)～15(土)	つくしんぼ共同保育会研修受入	研修受け入れ	森のがっこく
11/15(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこく
11/15(土)～16(日)	みちのく薪びと祭りin福島(代表千葉参加)	東北の薪団体交流会	福島県白河市
11/15/22(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
11/22(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
11/23(日)	森業俱楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
11/29(土)	どんぐりのぼうし・赤ちゃん編	乳児親子対象森暮らし体験	森のがっこく
12/6(土)	森歩きを楽しむ会・初冬編	オッホーの森の自然観察	森のがっこく

【編集後記】

10月に入り遠野郷の暑さも一段落。いよいよ実りの秋を迎えています。ところが、森のがっこくの田畠では、ニホンジカによる被害が。頑張って育てた稻もソバも壊滅状態。電気柵の不備で、シカさんが侵入してました。

森も、今年はドングリが一粒もならない状況で、各地の熊の被害報道に心を痛めます。あきらめず、野生動物との共生の道を、探り続けたいと思います。(千葉)

発行:NPO法人遠野エコネット
令和7年10月5日発行
岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530
Tel&Fax 0198-64-2250
E-Mail:pahaya@tonotv.com



森のがっこくで
は、今後もインター
ン生を受け入れた
いと考えていま
す。

森のがっこくでは、大学生インター
ン生の受け入れも行つて
います。今年は岩手大学3年生のMさん
が5日間、森の家に
滞在し研修しました。「どんぐりのぼうし」やシャワークラ
イミングというイベントスタッフを担当。その他、チエーン
ソーでの丸太切りや、薪づくりもしました。
Mさんは将来、野生動物のフィールド調査の仕事に就くこ
とを希望しているということで、森のがっこくの裏山である
オッホーの森に、熊の生息調査を行いました。そこで、まさか
まさか! 実際に熊
も目撃。その他、熊
が樹皮を食べた痕
跡なども確認でき
ました。

森のがっこく便り その13